

「小さな自然再生」現地研修会（第12回）開催報告

2021年11月14日（日）東京都中野区・神田川流域 善福寺川

主催：「小さな自然再生」研究会

青少年育成鍋横地区委員会 / 日本河川・流域再生ネットワーク

後援：中野区

日本河川・流域再生ネットワーク

2022年3月



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

「小さな自然再生」現地研修会（第12回）

開催報告

2021年11月14日（日） 東京都中野区・神田川流域 善福寺川

はじめに

第12回「小さな自然再生」現地研修会を、東京都中野区を流れる神田川流域・善福寺川にて2021年11月14日（土）に開催致しました。

本研修会は、環境意識や防災意識の向上、さらには郷土愛の醸成やシビックプライドの向上を図ることを目的として、「自然観察から都市河川でできることを考えよう」をテーマに、中野区の子ども達に川で学び遊ぶ機会を提供し、今後新たに地域でできることについて考えました。

この開催報告は、研修会の参加者とともに学び遊んだ内容の一部を、当日の写真を中心に皆様にご紹介するものです。

本研修にご協力頂きました、青少年育成鍋横地区委員会「わくわく隊」メンバーや保護者の皆様、河川利用に向けて丁寧にご対応頂いた中野区及び杉並区の関係者各位、また「小さな自然再生」研究会の皆様に厚く御礼申し上げます。

2022年3月

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

開催概要

- 開催日時： 2021年11月14日（日） 12:30～16:00
- 開催場所： 鍋横区民活動センター、神田川流域・善福寺川（東京都中野区）
- 参加者： 44名
- 主催： 「小さな自然再生」研究会、青少年育成鍋横地区委員会、
日本河川・流域再生ネットワーク
- 後援： 中野区

プログラム

(12:30-13:30) 第1部：神田川について学ぶ座学研修

- 開会挨拶（小宮山たかし：青少年育成鍋横地区委員会副委員長）
- 神田川の昔（関正行：千代田町会長）
- 神田川に暮らす生きものたち（白尾豪宏：公益財団法人リバーフロント研究所）

(14:00～15:30) 第2部：善福寺川での自然観察会

現地指導：白尾豪宏（同上）、池田裕一（公益財団法人リバーフロント研究所）、
岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）
三橋弘宗（兵庫県立大学）

(16:00) 閉会

開会挨拶



主催者を代表して、青少年育成鍋横地区委員会の小宮山たかし副委員長より開会挨拶を頂きました。小宮山さんには、本行事の企画・運営に加え、開催に向けた河川管理者や道路管理者との事前調整や手続を実施頂きました。

座学研修（第1部）



神田川の昔（関正行：千代田町会長）

地元育ちの町会長・関さんから、子供時代の神田川での川遊びのお話を聞かせていただきました。「友達と泳いで下ると、近くのパン工場からいい匂いがしてね。」一同、興味津々でした！



神田川に暮らす生きものたち（白尾豪宏：公益財団法人リバーフロント研究所）

東京都が調査した神田川の魚類調査結果を説明しました。外来種も含まれますが 17 種が確認されており、意外に種数が多くて驚きでした。

⇒ 講演資料は巻末「参考資料 1」を参照

自然観察会（第2部）



青少年育成鍋横地区委員会より移動時の注意点や現地での安全対策について説明



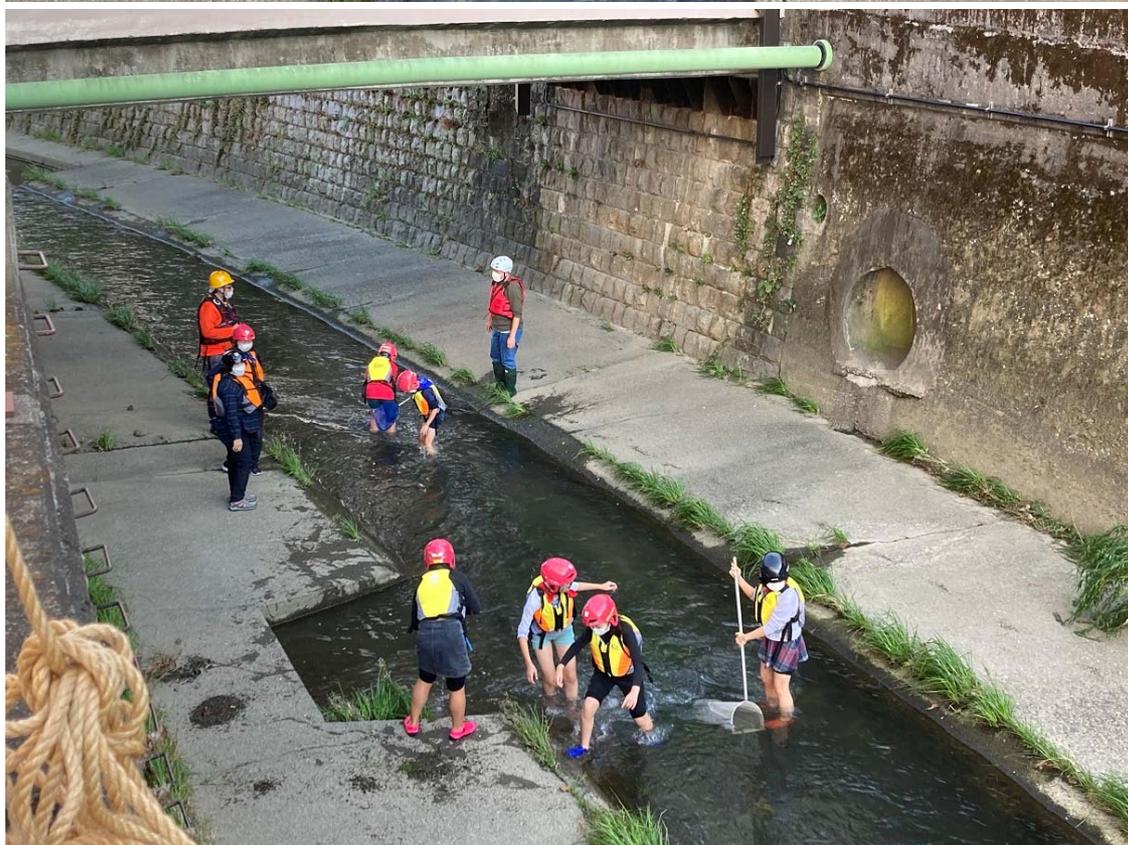
現地に到着後は救命胴衣やヘルメットを装着

【川の中へ移動】

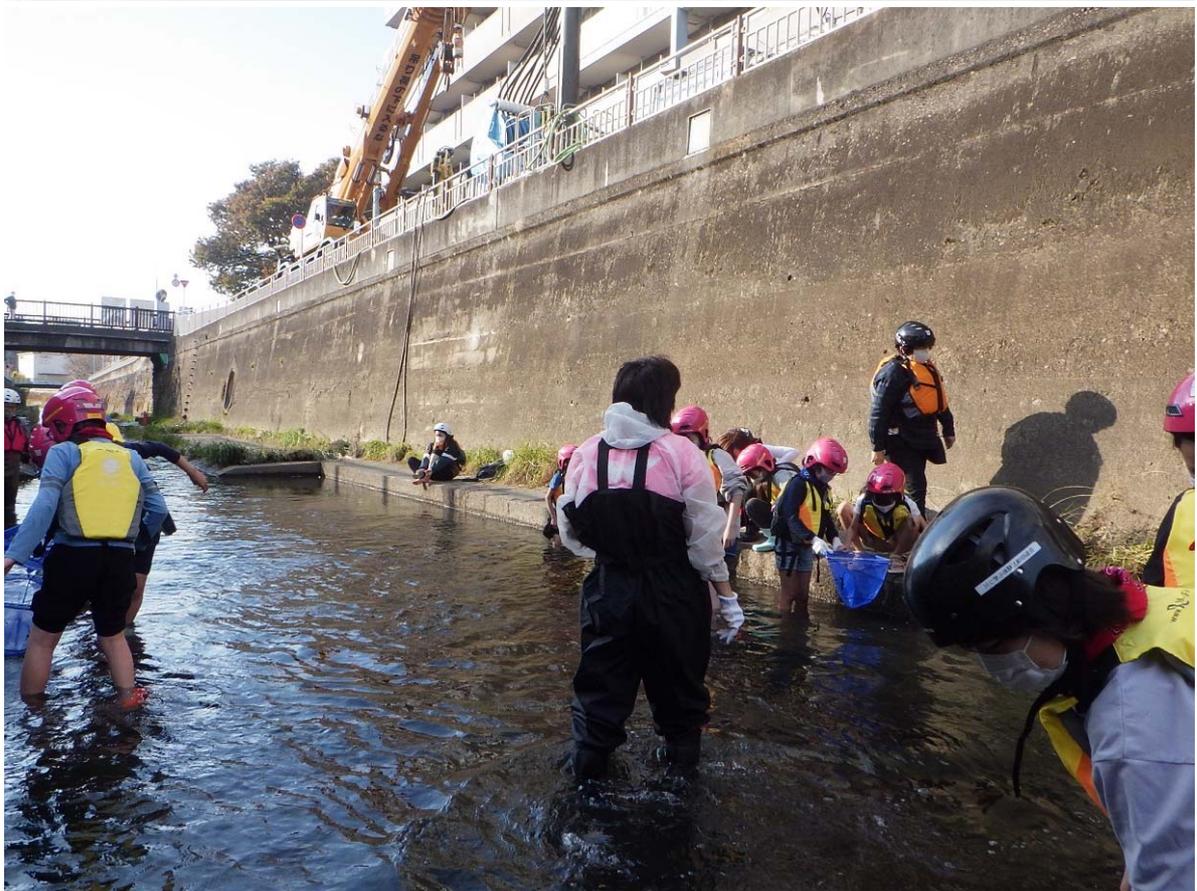


梯子と安全ロープで一人ずつ川の中へ移動

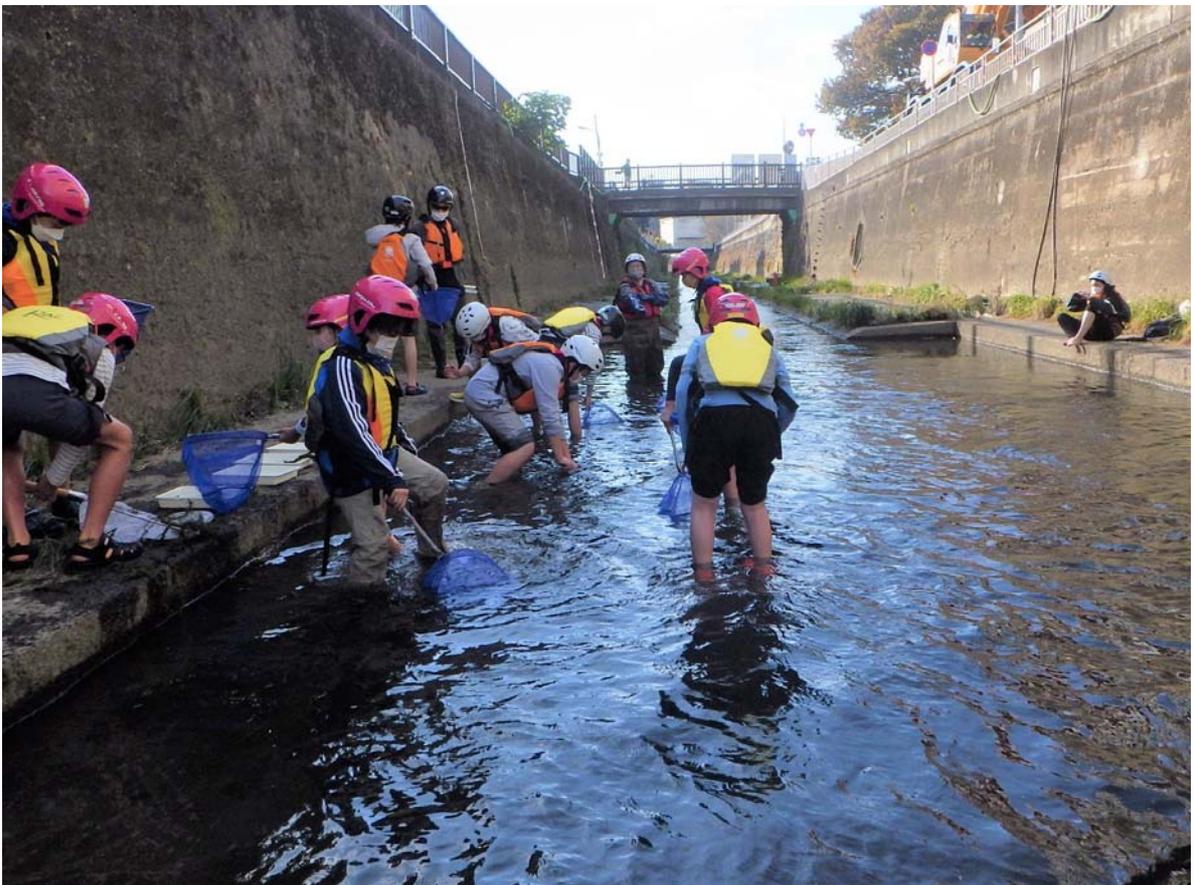
【善福寺川での自然観察会の様子】



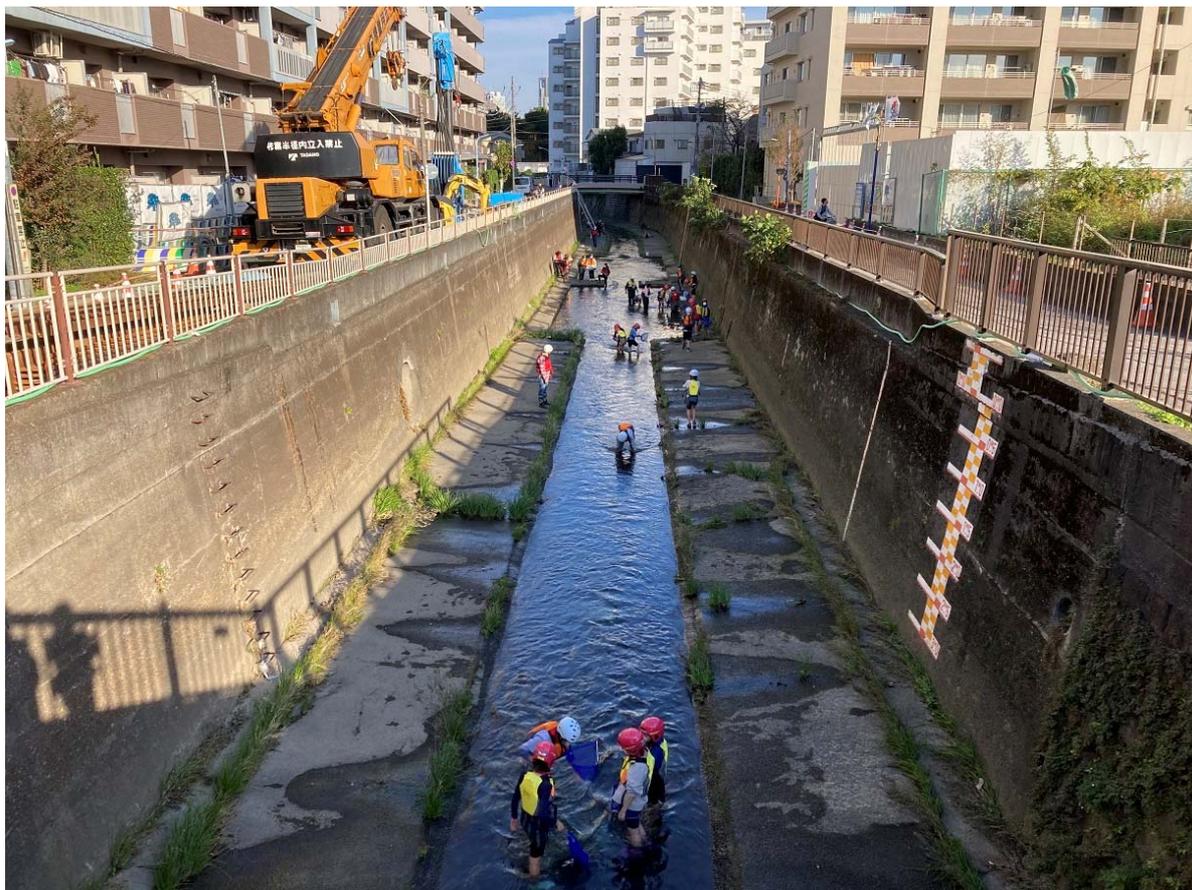
流れの速い場所には一面の水草が生えていました



部分的に川幅が広がっている安全な場所を選んで活動



水は冷たかったですが、子供たちは構わずザブザブ入っていました！



採れたタモロコやエビをみんなで観察

【観察会が終了し地上へ移動】



梯子を上って再び地上に移動

【善福寺川で発見した生物】



事前調査で発見した善福寺川の魚類等



プラナリア（撮影：三橋弘宗・兵庫県立人と自然の博物館）

参考資料 1 (座学研修の講義資料)

【参考資料 1】 神田川に暮らす生きものたち 資料 (1/2)

2021/11/14

第12回「小さな自然再生」現地研修会
～“なべよこ善福寺川探検隊”自然観察から都市河川で
できることを考えよう～

神田川に暮らす生きものたち (魚、エビ)

公益財団法人リバーフロント研究所
白尾豪宏

2021/11/14

第12回「小さな自然再生」現地研修会
～“なべよこ善福寺川探検隊”自然観察から都市河川で
できることを考えよう～

神田川と善福寺川

- ・ 杉並区を流れる善福寺川は、中野区で神田川と合流する
- ・ 神田川の魚やエビは、川がながっている善福寺川にも
住んでいる可能性が高い



中野区で合流！

出典：善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業への提言書

善福寺川の水系

- ・ これから行く場所は、善福寺川と神田川の合流点近く！



これから
行く場所

2

1

杉並区の魚ちようさ→18種のうち元々いた種は6種

H26

コイ
フナ類
オイカワ

H16

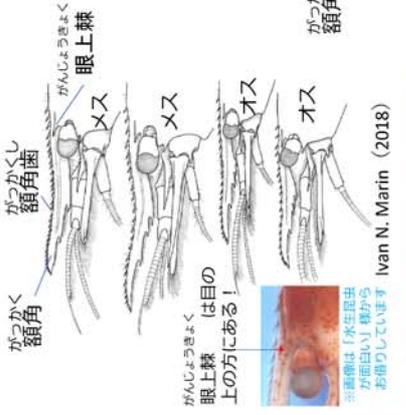
コイ→放流した色ゴイもふくんでいる
ギンブナ→おそろくフナ類
オイカワ
スマムツ

カワムツ	国内いにゆう種
モツゴ	国内いにゆう種
タモロコ	国内いにゆう種
カマツカ	
ニゴイ	
トシヨウ	
ナマス	
タワナギ	
ブルーギル	国内いにゆう種
ウキゴリ	とくてい外来生物
ドンコ	国内いにゆう種
カワヨシノボリ	国内いにゆう種
トウヨシノボリ類	国内いにゆう種
ヒメダカ	国内いにゆう種

3

【参考資料1】 神田川に暮らす生きものたち 資料（2/2）

 <p>コイ</p>	 <p>キンブナ</p>	 <p>モツゴ</p>	 <p>ナマス</p>
 <p>オイカワ</p>	 <p>カマツカ</p>	 <p>ウキコリ</p>	 <p>メダカ</p>
 <p>アマノイワナ</p>	 <p>カワサミ</p>	 <p>フルーギル</p>	 <p>ドングリ</p>



がっかくし 額角菌

がんじょうきよく 眼上棘

メス

オス

がっかくし 額角

がんじょうきよく 眼上棘 は目の上の方にある!

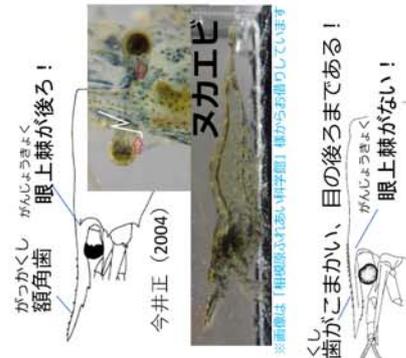
※画像は「水生昆虫が面白い!」様からお借りしています

Ivan N. Martin (2018)



ヌマエビ

※画像は「富江山トンネル湧出」様からお借りしています



がっかくし 額角菌

がんじょうきよく 眼上棘

ヌカエビ

今井正 (2004)

※画像は「相模湖ふたばい科学館」様からお借りしています



ミナミヌマエビ

RONALD A. ENGLUND & YIXIONG CAI (1999)

5

参考資料 2 – 参加者募集チラシ（表面）

第12回 東京都中野区・神田川流域善福寺川
「小さな自然再生」現地研修会
～“なべよこ善福寺川探検隊”
自然観察から都市河川でできることを考えよう～

参加者募集

開催日
令和3年 11月14日（日） ※雨天時は座学プログラムのみに変更

【開催趣旨】ここ四半世紀以上、中野区内の河川に区民が下りたことはなく、区民と河川の距離は、物理的には近くても遠く離れた存在でした。

本研修会では、環境意識や防災意識の向上、さらには郷土愛の醸成やシビックプライドの向上を図ることを目的に、自然との触れ合いに乏しい中野区子ども達に川で学び遊ぶ機会を提供し、今後新たに地域でできることについて考えます。

開催日時	令和3年11月14日（日）12:30～16:00
会場	鍋横区民活動センター、神田川流域・善福寺川 朝日橋～光明橋間
対象	青少年育成鍋横地区委員会「わくわく隊」メンバー（小学4年生以上）と保護者、一般参加者（若干名）
定員	40名（予定） ※申込み先着順
参加費	無料
持ち物	アクアシューズ（滑らない靴）、防寒着 ※主催者側で「救命胴衣」と「ヘルメット」を用意します
その他	●新型コロナウイルス感染防止のため、参加者はマスクの着用をお願いします。 ●悪天候の場合には、生き物観察会は行わず、鍋横区民活動センターにおいて座学のみとさせていただきます。 ●消毒液の設置等、主催者側でも感染拡大防止対策を行います。
プログラム	※主催者側で行事保険に加入いたします。

<第1部：神田川について学ぶ>

(12:30) 開会挨拶（小宮山たかし：青少年育成鍋横地区委員会副委員長）

(12:35～13:25) 神田川について（座学研修）

- 神田川の昔（関正行：千代田町会長）
- 神田川に暮らす生きものたち（白尾豪宏：公益財団法人リバーフロント研究所）、質疑応答

<第2部：善福寺川での自然観察会>

(13:30～14:10) 神田川沿いを歩きながら善福寺川へ移動（徒歩）

(14:10～15:30) 善福寺川での自然観察会

- 現地指導：白尾豪宏（同上）、池田裕一（公益財団法人リバーフロント研究所）、岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）
- 善福寺川に入り、専門家を交えて参加者で水生生物を観察します。

(15:30～16:00) 鍋横区民活動センターへ移動（徒歩） →閉会（16:00）



公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：青少年育成鍋横地区委員会、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

後援：中野区

(MEMO)

(MEMO)



「小さな自然再生」現地研修会（第12回）開催報告

～ 2021年11月14日（日）東京都中野区・善福寺川 ～

2022年3月29日

【発行】

日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目17番24号 NMF茅場町ビル7階

公益財団法人リバーフロント研究所 内

電話:03-6228-3860 Fax: 03-3523-0640

E-mail: info@a-rr.net

URL: <http://www.a-rr.net/jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

※JRRN 事務局は、公益財団法人リバーフロント研究所が公益を目的に運営を担っています。